

## 呼吸器感染症について

### ～在宅・施設で出来ること、出来ないこと～

垂水区・ドマーニ神戸クリニック 宮武 博明（医師）

**【診察の道具】** 白衣（着衣しない方が多い）、聴診器、ペンライト、血圧計、パルスオキシメーター、舌圧子、インフルエンザウイルスキット…

携帯電話

施設内ではX線撮影、心電図も

**【看護師同行】** 一人では行かない、複数で観察眼、診察介助、点滴など

**【採 血】** 原則的にはしません（結果が翌日でもよければ）

**【投 薬】** 予め電話で様子を聞き取って用意します

解熱剤（座薬も）、抗生剤、抗インフルエンザ剤…

**【点 滴】** 抗生剤（セフトリアキソン（ロセフィン）のみ）、ステロイド剤（ソルキューテフ）、ネオフィリン…

**【紹 介 状】** ファックスの利用、封筒も

基礎疾患、既往歴、投薬内容、ご本人の希望要望、認知能力、家人の思い・協力度、リビングウィルの有無…

⇒入院の要否の判断へ